

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	島津明人	所属	東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野
研究集会等名称	産業保健心理学会		
成果概要	<p>1) 参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください）</p> <p>会員 100 名（うち認定心理士 1 名） 非会員 70 名（うち認定心理士 0 名）</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 （実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください） 本研究会は、臨床心理学、産業・組織心理学、社会心理学、精神医学、公衆衛生学などの多領域にわたる国内外の研究者や実践家らとともに、労働者の安寧（健康、幸福、安全）に関する研究と実践について、総合的に検討することを目的として設立された。 本年度は、主に以下の2つの活動を行った。</p> <p><u>(1) 日本心理学会第78回大会におけるシンポジウム「職場のストレスとメンタルヘルス：日本企業のグローバル経営における諸問題」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014年9月11日（木）、同志社大学 ・内容：2002年から毎年年度大会にて企画しているワークショップ/シンポジウムであり、2014年度で13回目の開催となった。今回は、約70名の参加者とともに、日本企業のグローバル経営における諸問題について討論を行った。 <p><u>(2) チクセントミハイ教授による特別講演「Flow, Play, & Creativity」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014年11月26日（水）、東京大学 ・内容：米国クレアモント大学のチクセントミハイ教授を招聘して特別講演「Flow, Play, & Creativity」を行った。ポジティブ心理学の世界的第一人者の講演により、ポジティブな側面に注目した産業保健心理学のさらなる発展と国際化に貢献した。約100名が参加した。 <p>次年度は、日本心理学会第78回大会でのシンポジウムの企画ほかを予定している。</p>		

2015年 3 月 20 日

日本心理学会研究会 2014年度会計報告書

研究会名称 産業保健心理学研究会

研究会番号 研14019

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2014年9月11日	大会参加費及び旅費補助（非会員講師1名） （大会参加費は研究会世話人による立替払い）	¥30,000

支出合計 ¥30,000